

H29年7月～9月

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署	分類
H29.7.6	窓口の呼び 鈴	課の窓口において、呼び鈴が置いてあるところに「ベルを押してください」となっているところと、ただ呼び鈴が置いてあるところがあります。また、呼び鈴が置いてないところもあります。 窓口対応の多いところ全てに呼び鈴を置いてください。	市では、窓口対応マニュアルを作成し、市役所の各課窓口に来庁者がいらっしゃった際はすぐに席を立てて対応するよう、全職員に周知しています。 ただし、来庁者のなかには、窓口に置いてある申請書類やパンフレット等を取りに来られただけの方もおみえで、職員の対応を必要とされないケースもあります。 各課においては、それぞれの課の状況に応じて、窓口にはいらっしゃった来庁者に対して、的確に対応できるよう自発的に工夫しており、呼び鈴を設置し、職員の対応が必要な場合のみ鳴らしていただいている課があるのも、その工夫のひとつです。 したがいまして、呼び鈴の設置は各課の実情に応じて対応させていただきますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。 なお、今回いただきましたご意見につきましては、この回答を含めまして全庁的に周知されますので、呼び鈴の設置というアイデアを全庁的に共有する契機とすることができました。	人事課	行政
H29.7.10	全国手話言 語市区長会 への入会	西尾市は全国手話言語市区長会に入会しませんか。 数年前、市議会で「手話言語法」制定意見書が採択されました。西尾市の協力により、「音声言語も手話言語も対等」である当たり前のことを議会が認めました。手話言語法の制定により、どこでも自由に手話ができる社会環境が作られることを願っています。 全国手話言語市区長会に入会してください。よろしく願いいたします。	全国手話言語市区長会の入会については、聴覚障害以外の障害者の全国的組織等にも加入はしておりませんので、予定しておりません。 ただし、今後愛知県下近隣市町村の動向を見まして、必要があれば加入を考えてまいります。	福祉課	福祉
H29.7.24	市立小学校 への空調設 備の導入	私の子どもが来年度小学生になります。 小学生の教室にはエアコンがなく、暑いと聞きました。年々、温暖化などで猛暑となっているので夏休みがあるといえども、子どもたちの体調が心配です。 名古屋市では、ほぼ小学生のエアコン導入が完了しているようですが、西尾市は今後どうなっていくのでしょうか。郊外といえども猛暑日となると、とても教室が暑くなり、熱中症の危険度があがると思います。 子どもたちのためにも、今後、空調設備の導入をお願いしたいです。一緒に授業をしている教職員の方も暑さで辛いと思います。	ご意見をいただきました市立小学校の空調設備導入であります。が、空調設備(エアコン)の設置状況としましては、特に暑さ対策が必要な特別支援教室の一部と軽量鉄骨校舎の普通教室に設置しております。 その他の暑さ対策としまして、現在扇風機の設置を進めており、普通教室と特別教室(音楽室、図工室、理科室、家庭科室等)へは扇風機の設置を完了しております。 しかしながら、近年の異常気象による夏の暑さは厳しさを増していることから、児童の熱中症対策など健康面に配慮し、適正な学習環境を確保する必要があると考えており、今後他市の動向を注視しながら、検討すべき課題であると考えておりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。	教育庶務課	教育

H29年7月～9月

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署	分類
H29.8.3	広報にしお の発行回数	市政懇談会で、市長から出ていくお金を減らすという話がありました。市民協働ガイドでも質問しましたが、広報にしおを月1回にしたらどうですか。月間経費はいくらですか。	西尾市は、合併により市域も広くなり、市民の皆さまにお伝えしなければならぬ情報量が増加しています。発行が月1回ですと時期に即したお知らせを掲載することが難しくなり、さらに1回あたりのページ数が大幅に増え、情報が埋もれてしまう可能性もあるため、月2回の発行が必要と考えています。 また、広報にしお発行に伴う月間の経費は、人件費を含めて約500万円です。	秘書課	情報
H29.8.3	広報にしお による情報 公開	市政情報が広報紙にしおに載っていますが、政策ごとの具体的なことを載せてほしい。情報公開が必要です。	広報にしおは、市政に関する必要な情報を市民の方へ広く周知し、理解と協力を得るために発行しております。今後、打ち出していく政策につきましては、幅広い層の多くの市民の方に読んでいただけるよう、分かりやすさ、読みやすさを心掛けた記事を掲載してまいりたいと考えています。	秘書課	情報
H29.8.3	旧一色支所 の活用	市政懇談会で、旧一色支所に山本眞輔さんの彫刻を保存する方法もあるとの声が聞かれました。津波で流される場所では意味がありません。早急に地震に強い建物を確保してください。	山本眞輔氏からご寄付いただいた彫刻の維持管理につきましては、8月3日開催の市政懇談会で旧一色支所の利用計画の一案として述べさせていただいたもので、旧一色支所の利用計画はPFI事業検証室により検討してまいりますので、よろしく願いいたします。	資産経営 戦略課  PFI事業 検証室	行政
H29.8.3	名鉄西尾線 パークアンド ライド	満車になっている福地駅の公共・民間の駐車場や、青空駐車が常態化している吉良吉田駅にパークアンドライド公共駐車場をつくる計画はありませんか。 名鉄西尾蒲郡線の存続問題がある中、乗客数を増やすには車通勤を電車通勤に誘導させることだと思います。 また、県道12号線の慢性的渋滞を解消するためにも、福地駅と吉良吉田駅の有効活用をお願いします。	名鉄福地駅には市が整備した月ぎめ駐車場がありますが、福地駅と吉良吉田駅に市が新たに駐車場を整備する予定は今のところありません。用地確保や既存の民間駐車場との競合などの問題がありますが、ご意見をいただいたことを踏まえ、改めて検討を進めてまいります。	地域支援 協働課	交通・防犯

H29年7月～9月

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署	分類
H29.8.3	産廃跡地問題への対応	産廃跡地問題地域会議で、跡地は何もしないとの結論となりました。南海トラフ地震が起きれば全てがダメになります。考え直してください。	<p>本年度、7月12日に開催した第5回一色地区産廃跡地問題地域会議において、産廃跡地内の廃棄物全量撤去などの解決手法について、問題点やメリット、デメリットを再確認した上で、今後の方策について協議した結果、地域会議としては、愛知県及び西尾市が実施する環境監視の継続実施と、南海トラフ地震に対する被害を防止するため、土地所有者に産廃跡地第3工区外周部分への止水矢板の打設などを求めていくことが必要と結論づけられました。その理由は、愛知県が実施する産廃跡地周辺水路等の水質調査や、西尾市が実施する周辺水路の底質調査において異常が見られていないこと、また、産廃跡地内や周辺には野鳥やカメ、葦やススキなど、動植物が生息・生育していることから、生活環境の保全上、今すぐに支障が生ずる可能性は低いと考えられ、現時点においては、廃棄物全量撤去などの産廃跡地の形質を変更するような行為は適切ではないと考えたためです。</p> <p>市としましては、地域会議の提案を尊重し、愛知県と連携しながら環境監視の手法など、具体的な方策について検討し、併せて、行政代執行を視野に入れた協議についても取り組んでまいりたいと考えていますのでご理解いただきますようお願いいたします。</p>	環境保全課	環境・衛生
H29.8.3	公共施設再配置事業の進め方	吉良のコミュニティ公園にフットサル場ができると公表されています。私はサッカー協会に属していますが、ニーズに合うものができるか心配です。情報公開についても、もっと見える、見やすい形にしてほしいです。見直しを行う場合は、関係しそうな各団体を集めて協議する場を用意してください。	<p>ご指摘のありましたフットサル場は、PFI事業で行う公共施設の新設事業という位置づけでありましたが、現在はPFI事業自体が見直される方針でありますので建設されるか否かは決まっておりません。</p> <p>しかし、もし建設される場合は、設計段階で受注事業者による住民を対象とした説明会や西尾市の担当課による関係団体への意見集約を行う予定であり、全く利用者の意見を聴かずに施設を建設することはございません。</p>	スポーツ課	文化・スポーツ

H29年7月～9月

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署	分類
H29.8.3	サッカーグラウンドの整備	<p>現在西尾市には、中学生以上ができるサッカーのグラウンドがありません。浄化センターのところにはありますが、日本サッカー協会が推奨するサイズより小さいです。西尾市のサッカー人口は子どもを中心に増えています。最近では、西尾高校が愛知県でベスト4に入り、国体の愛知県選抜のエース10番を付けていたのは2年連続で西尾市の選手です。</p> <p>前向きに市に検討してほしいと思います。</p>	<p>ご指摘のとおり、日本サッカー協会が推奨するサイズのサッカー場が西尾市に無く、ご不便をお掛けしております。現在サッカー場と呼べる施設は、総合グラウンド、古川緑地、みなとまち1号緑地及び坂田球場の4か所であり、少年サッカーのできる施設は、前述の4か所の他に矢作川西尾緑地など3か所の計7か所あり、多くの方にご利用をいただいております。</p> <p>西尾市は、合併後に公共施設の再配置を行っており、市全体に配置されています施設の中で、同じ機能を持っている施設は1か所にまとめ、利用頻度の少ない施設は廃止をするなど維持経費の削減に努めていきます。また、スポーツを楽しむ団体も多く、そのような団体からも新しい施設の要望もお聴きしています。</p> <p>これらのことから、サッカー場単独での新施設の建設は現状では困難であり、多様なスポーツを楽しめる十分な広さの敷地や建設資金及び各種団体の方が納得できる計画ができた段階で初めて現実的な検討に入っていきます。</p>	スポーツ課	文化・スポーツ
H29.8.3	一色地域交流センターの使い勝手	<p>一色地域交流センターの2階の1室を体操ができるようにテーブルを無くしていただきたいと思います。</p>	<p>利用者の方の中にはテーブルを利用されたい方たちもいますので、テーブルを部屋から無くしてしまうことはできません。申し訳ありませんが、部屋の角にテーブルを寄せていただくなどしてご利用いただきますようお願いいたします。</p>	生涯学習課	施設
H29.8.3	一色地区の小学校プールの廃止	<p>PFI事業の一環として、一色地区の小学校プールを廃止することが決まっていますが、費用の問題でなく、小学校からプールが無くなることはどう考えても腑に落ちない。将来の子どもたちのためにも考え直してください。</p>	<p>市内の小中学校のプールは老朽化が進んでおり、今後10年間で耐用年数を迎えるプールが多く存在し、更新に莫大な経費がかかります。このため、新たな維持管理の方針や学校プールの在り方を協議検討した結果、小学校では温水プール等を利用することに切り替え、自校プールは廃止してまいりたいと考えております。</p> <p>今後、保護者の皆さまへ十分に説明してまいります。</p>	教育庶務課	教育
H29.8.3	一色学校給食センターの運営	<p>西尾地区の学校と保育園は、自校・自園方式での給食ですが、旧三町は給食センター方式であると聞いています。子どもたちに「給食はおいしい」と聞くと、まずいとか冷凍が多いと聞きます。ぜひ自校・自園方式にしてください。</p>	<p>現在、西尾市の学校・保育園給食の調理方式は、自校・自園で調理する単独調理場方式と共同調理場(センター)方式との2つがあります。調理方式は違っても、学校給食の献立は単独調理場、共同調理場ともに基本的にはほぼ同じです。</p> <p>現在、一色学校給食センターは老朽化が著しいため、新たな学校給食センターを建設する予定です。現時点では、共同調理場(センター)方式を単独調理場(自校・自園)方式に変更する考えはありません。</p> <p>今後も、より安心安全でおいしい給食を提供できるように努力してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。</p>	教育庶務課	教育

H29年7月～9月

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署	分類
H29.8.7	期日前投票所の設置	期日前投票を市役所のほか、幡豆、吉良、一色の支所で実施してほしい。	<p>期日前投票所につきましては、様々なご意見がある中、過去の期日前投票の実績、市役所本庁舎や各支所からの距離、費用の面から総合的に市全体のバランスを考慮した結果、西尾市選挙管理委員会では期日前投票を市役所本庁舎1か所のみで実施することとしています。投票は投票日当日に指定された投票所で投票することが大前提であります。期日前投票所の増設は、期日前と当日の投票を合わせた投票率を基に、市内全域を見据えて検討していく必要があると認識していますので、ご理解とご協力をお願いします。</p> <p>なお、6月25日に行われた市長・市議選挙から、投票所入場券の裏面に期日前投票に必要な宣誓書を印刷するなど、期日前投票が利用しやすいよう事務改善に努めております。</p>	総務課	行政
H29.8.8	市役所の自転車置場の構造	市役所のレストランの正面と南側の自転車置場のスタンドはしっかりしているものの、簡単にははめられない。また、前輪にライトが付いている車種は、破損しかねない。市役所の正面にあるような軽くとめられるタイプがベストで、もっと簡単に高齢者でもとめられるスタンドに変更してほしい。	<p>駐輪場のスタンドを変更してほしいとのご要望ですが、現在のところ変更する予定はございません。</p> <p>ご指摘の駐輪場はレストラン棟に隣接するため、多くの利用者を想定していることから、強風などにより自転車が将棋倒しにならないよう、強固でかつ駐輪しやすいシンプルなものを採用しています。また、公園の中の駐輪場ということもあり、お子さんの利用を見込み、マウンテンバイクのような幅の太いタイヤでも駐輪しやすいデザインであることも考慮しています。</p> <p>今回はご希望に沿う回答ができませんが、スタンドを更新する際には、再度利用者の利便性も含めて検討してまいりますので、ご理解をお願いいたします。</p>	総務課	施設
H29.8.8	外国人施策	外国人に町内会へ入ってもらうように企業に呼びかけてほしい。また、中国語・ベトナム語の通訳を市役所に入れてほしい。	<p>外国人の皆さまには、転入の手続きの際に「外国人のための生活ガイドブック」などをお渡しして町内会のご案内をしておりますが、企業に雇用されている皆さまに対しては、労働者を雇用する企業の責務の中でご対応されてみえるかと思っておりますので、今のところ町内会への加入の呼びかけをしていただくことは考えておりません。</p> <p>また、中国語、ベトナム語などの通訳につきましては、各担当課の事務におきまして、その必要性を判断しながら対応してまいります。</p>	地域支援協働課	行政

H29年7月～9月

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署	分類
H29.8.9	PFI事業の 推進	<p>若い市長になり、これで、まちがもっと若返り、市長の言葉どおり「わくわく」の気持ちでいっぱいです。</p> <p>しかし先日、ある議員が、いろいろな分野の会長のところに足を運び、市長あてに「吉良町公民館の存続に対する要望書」を配布されましたが、市長、このようなやり方で良いのですか。「耐震をすれば安く済む」とか、今さら何故と思います。始めている工事はどうなるのですか。中断すればもっと莫大な費用が、耐震どころではないです。それより今までどおり工事を進めてほしい。</p> <p>災害はいつやってくるか分かりません。一日も早く、未来に向かって明るい住みよい西尾市吉良町を、そして支所棟・アリーナ棟で新しい文化を築き上げたらどうですか。荻原に住む者として、災害に強い安全で安心できる公共施設を望みます。</p>	<p>本市が進めてまいりましたPFI事業については、8月9日に開催されました市議会全員協議会において、中村市長から市民不在との理由から事業を一旦凍結し、見直しをする旨の政策決定が報告されました。</p> <p>事業者との凍結協議、計画の見直しにつきましては、10月1日よりPFI事業検証室が担ってまいりますが、ご危惧されております事業凍結に伴う補償等についても莫大なものとならないよう事業者との交渉を進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>なお、吉良町公民館の存続に対する要望書が8月30日に提出されましたが、これについてもPFI事業検証室での検討資料として参考とさせていただきます。</p>	<p>資産経営 戦略課  PFI事業 検証室</p>	<p>行政</p>

H29年7月～9月

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署	分類
H29.8.9	大規模災害 時の避難場 所	<p>荻原地区では、大規模な災害が起きたとき、荻原小学校以外に避難場所がありません。先日、荻原の避難場所として東部小学校へ逃げてほしいとのことを耳にしました。どのようにして行けばよいのでしょうか。それより、吉良支所棟が計画どおり完成すれば避難場所の不安もなくなります。予定どおり、1日も早くつくっていただけないでしょうか。</p>	<p>お尋ねの大規模な災害は「南海トラフ地震」と想像いたします。愛知県が平成26年5月に発表した「過去地震最大モデル」の被害予測調査結果によりますと、震度7の地震の影響により、海岸堤防は50から75%沈下し、そこから越水が始まるという最悪の条件での予測では、荻原地区だけでなく一色地区、福地地区の一部まで概ね市域の3分の1が浸水する結果となっております。</p> <p>この被害予測調査結果を受けまして、西尾市では現在「津波避難シミュレーション」を作成し、市民の方が具体的にどの避難所に避難していただくかを検討し、今後市民の皆さまにもお示していく予定をしています。</p> <p>いざ津波が発生いたしますと、津波避難の原則に則り「より早く、より高く、より遠く」へ逃げていただきたいと思えます。幸いにも荻原地区の皆さまは、浸水時間と想定避難速度を考慮しますと、健常者の方であれば徒歩により浸水区域外に逃げるのが可能であります。その避難距離は荻東地区の一番遠い方で概ね3キロ程度と想定しています。障がいのある方や妊婦さんなどの要配慮者の方については、荻原小学校校舎3階以上に逃げていただくことで津波から逃れることができます。</p> <p>なお、概ね3キロというのは浸水区域外までの距離であり、そこからはゆっくりでも構いませんので、指定の避難所まで避難をお願いします。</p> <p>また、各地区の方が実際に避難していただく避難所の設定の考え方について次のとおりお示しいたします。</p> <p>(1)比較的大きな橋を渡る避難については、地震により橋が壊れて渡れない可能性があるため、避難経路としない。</p> <p>(2)浸水区域からの避難者を浸水しない校区の避難所が受け入れることとなり、南から北に避難所の空いているスペースに順次収容していく(避難距離をなるべく短くする)。</p> <p>(3)既存の体育館だけでなく校舎も有効活用し、避難所収容者数を確保する。</p> <p>(4)民間施設には、短期間の避難を前提とし、公共施設への移動が伴うものとする。</p> <p>(5)避難所では、安否確認を行うため、最終的には決められた避難所に避難をしていただくようお願いする。</p> <p>現在のところ、8月末に開催されます自主防災会長会議において具体的な避難所をお示しし、ご意見をお聴きしてまいります。饗庭地区を除く荻原地区の皆さまについては、上記の避難所の設定の考え方にに基づき東部中学校へ避難していただく予定としております。</p>	危機管理課	防災・災害

H29年7月～9月

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署	分類
H29.8.9	吉良中学校 の改修	吉良中学校ですが、旧吉良町の真ん中にあり、コミュニティの核となる重要な施設であると思います。老朽化している校舎、何度も地盤沈下で補修もしていますが、それでも現状を見ますと、早く改修し、子どもたちの教育環境の整備と合わせて、時代の流れでもあります、地域住民が開く会合にも学校開放として計画的に進めていべきと思います。	新聞紙上などで報道発表がありましたとおり、PFI事業につきましては、事業を中断し、特定目的会社と交渉に入っております。教育委員会としましては、施設を長寿命化し、生徒が良好な環境下で安全に学校生活を送るために、改修は必要と考えております。 よって、引き続き市内全体の学校施設の経過年数、劣化状況などを踏まえ、計画的に整備・改修を進めていくとともに、今後も吉良中の生徒及び地域の皆さまにとって望ましい学校のあり方を考えてまいりますので、よろしくお願いいたします。	教育庶務課 学校教育課	教育
H29.8.29	小野ヶ谷川 のホタルの 保護	小野ヶ谷川のホタルの保護に市として取り組んでほしいです。小野ヶ谷川のゲンジボタルについて、文化財保護委員として研究し、天然記念物に指定すべきと結論を得ましたが、地元の「駐車場を確保してもらえらなら」という意見で指定されませんでした。昨年は「西尾自然の会」の観察会として、小野ヶ谷川のゲンジボタルを見に行きましたが、まったく広報をしなかったにもかかわらず、30人以上の参加があり大成功でした。	小野ヶ谷川のゲンジボタルにつきましては、近年減少しつつある生息地の中でも現在もその飛翔が確認されている貴重な場所でございます。こうした点をふまえ、市としても文化財指定も視野に入れて調査等を行ったところでございます。 しかしながら、地域住民の皆さまに指定も含めご相談をさせていただいたところ、これまでどおりの静かな住環境を維持していきたいのご意見をいただき、指定については日常生活に対しての支障が大きいとのことで、文化財指定の同意を得ることができませんでしたが、その際に地域としても現在の環境を保っていきたいのご提言をいただいております。 こうした点を踏まえ、地域での動きを注視していくとともに、連絡を密にして現在の環境の保全を図り、ホタルの保護に結びつけていくことのできるよう検討していきたいと考えております。	文化振興課	文化・ スポーツ
H29.9.6	鶴城ふれあ いセンターの 和室におい	鶴城ふれあいセンターの和室ですが、時々お香のようなにおいがして、使用の際に気分が悪くなってしまうことがあります。換気扇を回してもなかなかにおいが消えません。何か良い方法はありませんか。	ご意見をいただきました鶴城ふれあいセンターでは、ご存知のとおり、利用を終えた団体の方に利用した部屋の清掃等を実施していただき、その後、職員において最終確認をさせていただいております。普段から良好な環境保持に努めておりますが、この度は不快な思いをさせてしまい申し訳ありませんでした。 今後は換気扇や窓の開閉により、一層快適な環境保持に努め、利用者の方に気持ち良くご利用いただけるよう注意してまいりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。	生涯学習課	施設

H29年7月～9月

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署	分類
H29.9.14	工事要望受 付のワン ストップ 化など	<p>1 市民・町内会を問わず、専用の用紙を設けるなどして工事要望をワンストップで受け付ける部署を設置してほしい。</p> <p>2 受け付けた工事要望について、その見通しや実施時期などを要望者に対して知らせてほしい。</p> <p>3 土地改良事業で整備した用水路などに損傷が見受けられる。みどりの会などからも補助があるようだが、市のほか、土地改良区などの他団体でも、補修に充てる補助金などがあれば教えてほしい。</p>	<p>1 町内会から提出される工事要望書につきましては、要望内容が土木課以外のものでありましても、土木課で受付し、その後、各担当部署への振り分けを行っています。個人からの工事要望につきましては、受付できませんので、町内会長へ相談していただき、工事要望書での提出をお願いしています。</p> <p>2 受け付けた工事要望につきましては、実施が決定しましたら、時期や工事内容について、町内会長へお知らせしています。 なお、町内会長から、実施されていない要望の見通しについて問い合わせがあった場合には、他部署へ振り分けた要望も含め、土木課にて各担当部署に聞き取りを行い、一括してお答えしております。</p> <p>3 排水路を利用するために必要とされる草刈り等の日常的な維持管理は、原則として地元の皆さまにお願いしており、その対価として、国・県・市が助成している「吉良みどりの会」からパン、飲み物等を配布しています。軽微な排水路の補修につきましても「吉良みどりの会」から業者に委託し、補修している箇所もあります。その他にも、土地改良区が行う排水路等の維持管理、補修について、その事業費の一部を市が補助しております。また、比較的規模の大きい排水路の改修につきましては、愛知県から補助を受け、市又は土地改良区にて改修をしております。</p>	土木課	行政
H29.9.19	西尾市総合 福祉センター 4階第6集会 室にある映 像機材	西尾市総合福祉センター4階第6集会室にある映像機材ですが、DVDプレイヤーがないため、DVD鑑賞ができません。DVD鑑賞することが多いので、DVDプレイヤーを設置してください。	昨今のメディア市場の情勢をみますと、ご指摘のありましたVHSの利用者は減少し、これに代わりDVDの利用者が大半を占める傾向にあると思います。 DVD等のディスクメディアの再生できる機器の設置に向け、検討してまいりますので、よろしくお願いいたします。	福祉課	福祉
H29.9.19	聴覚障害者 への配慮	本庁は福祉課に手話通訳者を配置していますが、一色・吉良・幡豆の各支所では、聴覚障害者とのコミュニケーション方法は何ですか。筆談でしょうか。手話で対応できる方はいますか。	各支所での聴覚障害者の方とのコミュニケーション方法については、これまで詳しい情報提供がなく、ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。 現在、各支所には手話通訳者を設置していませんが、テレビ電話を設けています。そのため、聴覚障害者の方とのコミュニケーション方法としては、テレビ電話と筆談で対応させていただきます。今後、各支所職員と使用方法について再確認し、利用されるお客様に対して適切に対応できるようにしてまいります。	福祉課	福祉

H29年7月～9月

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署	分類
H29.9.26	オンライン高 校と大学 の授業の導入 の提案	地方の過疎化の原因の一つに学科不足があります。インターネットだけで授業を受けられる高校や大学なら進学のために引越すする必要がないので地方の過疎化をある程度防げると思います。	地方の過疎化対策のためのご提案をいただき、誠にありがとうございました。 本市では、移住定住の推進も含め、人口を増やすことを主な目的として、「西尾市まち・ひと・しごと創生総合戦略」としてまとめ、全庁で取り組んでいるところであります。ご提案につきましては、人口減少への対策の一つであると考えております。 現在、本市における代表的な過疎地域である離島佐久島では光ブロードバンド化に向けて検討をしているところであります。いただいたご提案はブロードバンド化した際の有力なコンテンツであると思いますので、今後の施策を展開する上での参考にさせていただきますと思います。	企画政策課	行政
H29.9.26	外国人の不法 滞在防止 対策	外国人の不法滞在防止対策は行われていますか。	外国人の不法滞在への対策は主に入国管理局が行っております。西尾市として不法滞在防止対策は特に行っておりませんが、西尾警察署に確認したところ、警察としては市内事業者等に対して不法滞在者を雇用しないように啓発活動を行っているとのことです。	危機管理課	交通・防犯
H29.9.26	土木事業の 要望事項に 対する選別、 実施計画の 流れなど	町内会からの土木事業の要望事項に対する選別、実施計画の流れはどうなっていますか。時期はいつ頃になりますか。また、予算は決まっていますか。	町内会からの工事要望につきましては、町内会にて検討された優先順位を記入していただいております。これは、工事は限られた予算の範囲内で行われますので、提出していただいたすべての要望に対応できないためです。提出された要望は、優先順位を最重要視し、町内会長と相談しながら、公共性や費用対効果等から判断し、選択して実施しています。 工事要望書の受付は、例年5月末日を一旦の締め切りとしております。緊急性の高いもの、優先順位の高いものから着手し、工事は年度を通じて実施しています。	土木課	行政
H29.9.26	個人からの 土木要望の 受付	市長は市民の声に目を通しているのか。過去の意見、要望事項の掲載をほんの一部見たところ、職員が現場を視察し、その必要性を認めるも、町内会を通してあげてくださいとあった。西尾市の行政意識はいつの時代のものか。あきれます。上から目線で仕事をするな。	市民の方から通報いただいたものは、現地確認を行い、危険性があると判断したものは、工事要望書の提出をいただく前に、緊急の対応をしておりますので、よろしく願いいたします。 町内会からの工事要望につきましては、限られた予算の範囲内で実施していますので、要望されたすべてには対応できていない状況です。予算の関係から実施できない工事要望がある中で、個人からの要望を実施することは、公平性という面で問題があると考え、緊急性が低いと判断されるものは町内会長を通じて工事要望を提出していただけるようお願いしています。	土木課	行政

H29年7月～9月

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署	分類
H29.9.26	狭い路地地域の火災対応	市内には狭い路地地域がありますが、その把握はされていますか。また対策は講じられていますか。	西尾市消防本部では、市内の狭あい道路を調査し、大型消防車両等が進入できるか、実際に出向いて常に把握に努めております。 また、昨年12月に新潟県で発生しました糸魚川市の大規模火災を踏まえて、市内で木造家屋が多い地域や地勢、狭あい道路等により消防車両の進入が困難な地域等を調査し、大規模な火災につながる危険性が高い地域として、事前に火災防ぎょ計画(警防計画)を策定しておき、万一火災が発生したならば効率的に消防活動を行い、大火に至らないように対応してまいりますので、今後ともご心配な点がありましたら、ご連絡をお願いいたします。	消防本部 総務課 (消防署)	防災・災害
H29.9.27	広報紙による家庭廃棄物処理事業収支などの公開	家庭廃棄物処理事業の収支状況と廃棄物種類ごとの量と収支を年1回、広報紙で示してもらいたい(過去3年程度も含め)。	家庭系廃棄物処理事業の収支状況と廃棄物種類ごとの量と収支については、掲載時期は未定ですが、広報にしお「環境のとびら」の中で掲載する予定で進めておりますので、よろしくお願いたします。	ごみ減量課	情報
H29.9.27	広報紙による水道の年間使用量(家庭、企業別)の公開	水道の年間使用量(家庭、企業別)を年1回、広報紙で示してもらいたい(過去3年程度も含め)。	ご意見をいただきました「水道の年間使用量(家庭、企業別)を年1回、広報誌で示してもらいたい旨(過去3年程度も含め)」については、情報量が多く、水道事業で年1回発行している「西尾市水道だより みずのわ」では限られた紙面であるため、掲載することは難しいと考えています。 今後は、ホームページへの掲載を検討していきたいと考えておりますので、ご理解をいただきますよう、よろしくお願いたします。	水道管理課	情報